

# Citation 7<sup>9</sup>

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-253332

(43)Date of publication of application : 10.09.2002

(51)Int.Cl.

A45D 19/02

A45D 24/22

A45D 44/00

A61B 5/00

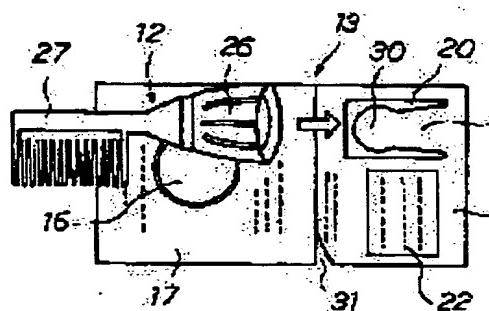
(21)Application number : 2001-059071 (71)Applicant : KAO CORP

(22)Date of filing : 02.03.2001 (72)Inventor : OKUBO TAKAO

(54) SKIN CHECK BOARD AND HAIR DYE SET PRODUCT

(57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a hair dye set product which can easily improve the stability of its product line, and a skin check board which can easily reduce the cost by efficient use of board component.



**SOLUTION:** Regarding to a skin cheek board 13 which is packed with bottle containers 10, 11 which keep hair dye liquid and an applicator 12 which is attached to the bottle container 11 in a box, the skin check board 13 is formed from a piece of board component, and comprises a testing part 17 which has a receptor part 16 to make a test liquid of hair dye liquid and an applicator locking part 19 which can be

removed from the testing part 17 through a cutoff part 18. The applicator locking part 19 comprises an applicator locking piece 21 formed with cutout 20 made on the board component and an instruction part 22 which is printed on the place uncovered with the applicator 12 settled in the applicator locking piece 21 and shows instruction to attach the applicator.

# Citation 7

(19) 日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-253332

(P2002-253332A)

(43) 公開日 平成14年9月10日 (2002.9.10)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>  
A 4 5 D 19/02  
24/22  
44/00  
A 6 1 B 5/00

識別記号

F I  
A 4 5 D 19/02  
24/22  
44/00  
A 6 1 B 5/00

テマコード<sup>\*</sup>(参考)  
B 3 B 0 4 0  
B  
Z  
M

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2001-59071(P2001-59071)

(22) 出願日 平成13年3月2日 (2001.3.2)

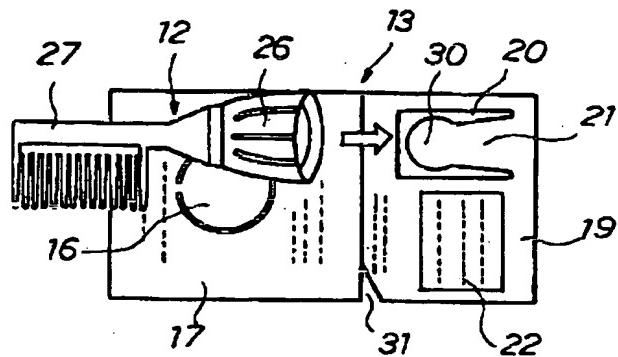
(71) 出願人 000000918  
花王株式会社  
東京都中央区日本橋茅場町1丁目14番10号  
(72) 発明者 大久保 貴生  
東京都墨田区文花2-1-3 花王株式会社研究所内  
(74) 代理人 100076532  
弁理士 羽鳥 修 (外2名)  
F ターム(参考) 3B040 AE05 AE08

(54) 【発明の名称】 皮膚試験用ボード及び染毛セット製品

### (57) 【要約】

【課題】 染毛セット製品の生産ラインの安定性の向上を容易に図ることができると共に、ボード部材を効率的に使用してコストダウンを容易に図ることのできる皮膚試験用ボードを提供する。

【解決手段】 染毛用の液剤を収容したボトル容器10、11及びボトル容器11に装着される塗布具12と共に箱詰めされる皮膚試験用ボード13において、この皮膚試験用ボード13は、一枚のボード部材を加工して形成されており、染毛剤の試験液をつくる受皿部16を有する試験部17と、切断案内部18を介して試験部17と分離可能に区画される塗布具係止部19とからなる。塗布具係止部19は、ボード部材に切り込み20を入れることにより形成された塗布具係止片21と、この塗布具係止片21に係止された塗布具12によって覆われない部位に表示された塗布具装着時の注意書き表示部22とを備える。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 染毛用の液剤を収容したボトル容器及び該ボトル容器に装着される塗布具と共に箱詰めされる皮膚試験用ボードであって、該皮膚試験用ボードは、染毛剤の試験液をつくる受皿部を有する試験部と、切断案内部を介して該試験部と分離可能に区画される塗布具係止部とからなり、該塗布具係止部は、ボード部材に切り込みを入れることにより形成された塗布具係止片を備える皮膚試験用ボード。

【請求項2】 前記塗布具係止片は、前記塗布具を係止した際に前記塗布具の装着部流出口を内側から覆う閉塞片を備える請求項1記載の皮膚試験用ボード。

【請求項3】 前記塗布具係止片に係止された塗布具によって覆われない部位に表示された塗布具装着時の注意書き表示部を備える請求項1又は2に記載の皮膚試験用ボード。

【請求項4】 複数の前記ボトル容器と共に箱詰めされ、前記受皿部において各ボトル容器に収容された複数の液剤を混合して前記染毛剤の試験液がつくられる請求項1～3のいずれかに記載の皮膚試験用ボード。

【請求項5】 請求項1～4のいずれかに記載の皮膚試験用ボードと、染毛用の液剤を収容した1又は2以上のボトル容器と、前記皮膚試験用ボードに係止された前記ボトル容器に装着される塗布具とを箱に箱詰めしてなる染毛セット製品。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、皮膚試験用ボード及び染毛セット製品に関し、特にパッチテスト用の染毛剤の試験液をつくる受皿部を有する皮膚試験用ボード及び該皮膚試験用ボードを備える染毛セット製品に関する。

## 【0002】

【従来の技術及び発明が解決しようとする課題】ヘアカラー等の染毛剤は、ヘアスタイルの表現を豊かにするために髪の毛を染めたり、白髪を目立たなくするために用いられ、各種の製品が開発されている。このような染毛剤のうち、特に酸化染毛剤は、二つの液剤を混合してから髪に塗布されるものが主流であり、また、染毛剤を使用する前に、パッチテストを行うことが義務づけられている。パッチテストは、染毛剤のある種の成分が原因となってアレルギーを起こす場合があるので、その危険性を回避するために行われるものである。また、パッチテストは、製品化された染毛セットにおいて、染毛用の液剤を収容したボトル容器及びこのボトル容器に装着される塗布具と共に箱詰めされている皮膚試験用ボードを用いて行われる。

【0003】従来の染毛セット製品は、例えば図6(a)に示すように、染毛用の第1液剤を収容した第1

ボトル容器50と、第2液剤を収容した第2ボトル容器51と、第2ボトル容器51に装着される塗布具52や、綿棒、ビニール手袋、使用説明書等と共に皮膚試験用ボード53を包み込んだ包装体54とを、直方体形状の箱55に箱詰めしてなるものである。また、塗布具52には、第1液剤と第2液剤とを第2ボトル容器51において混合する前に塗布具52を第2ボトル容器51に装着すると、第1液剤と第2液剤とを混合するべく第2ボトル容器51を激しく振った際に、混合された染毛剤が塗布具52から吐出して周囲を汚すことになるため、このような誤動作を防止するための例え「液を混合したあとクシ部をつけてください。」と表示した注意表示ラベル56が取り付けられている。

【0004】上記従来の染毛セット製品によれば、塗布具52は、包装体54の内部において固定されることなく遊んだ状態となっているため、包装体54をボトル容器50、51と共に箱詰める生産ラインにおいて、図6(b)に示すように、包装体54の内部における塗布具52の位置がずれた場合にボトル容器50、51との納まりが悪くなってしまはみ出しやすくなり、生産ラインの安定性を確保することが困難になる。また、従来の皮膚試験用ボード53は、包装体54からの取り出し易さや取り扱い易さ等を鑑みて、包装体54に収容しやすい相当の大きさを有している一方で、パッチテストのための染毛剤の試験液をつくる作業に供していない部分が多く、当該皮膚試験用ボード53を構成するボード部材が効率的に用いられていない。

【0005】本発明は、染毛セット製品の生産ラインの安定性の向上を容易に図ることができると共に、ボード部材を効率的に使用してコストダウンを容易に図ることのできる皮膚試験用ボード及び該皮膚試験用ボードを備えた染毛セット製品の提供を目的とする。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】本発明は、染毛用の液剤を収容したボトル容器及び該ボトル容器に装着される塗布具と共に箱詰めされる皮膚試験用ボードであって、該皮膚試験用ボードは、染毛剤の試験液をつくる受皿部を有する試験部と、切断案内部を介して該試験部と分離可能に区画される塗布具係止部とからなり、該塗布具係止部は、ボード部材に切り込みを入れることにより形成された塗布具係止片を備える皮膚試験用ボードを提供することにより、上記目的を達成したものである。

## 【0007】

【発明の実施の形態】本発明の好ましい実施形態によれば、染毛セット製品は、図1に示すように、染毛用の第1液剤を収容した第1ボトル容器10と、第2液剤を収容した第2ボトル容器11と、第1ボトル容器10に装着される塗布具12や、綿棒、ビニール手袋、使用説明書等と共に皮膚試験用ボード13を包み込んだ包装体14とを、直方体形状の箱15に箱詰めしてなるものであ

る。

【0008】そして、本実施形態の皮膚試験用ボード13は、一枚のボード部材を加工して形成されており、染毛剤の試験液をつくる受皿部16を有する試験部17と、切断案内部18を介してこの試験部17と分離可能に区画される塗布具係止部19とからなる。また塗布具係止部19は、ボード部材に所定形状の切り込み20を入れることにより形成された塗布具係止片21と、この塗布具係止片21に係止された塗布具12によって覆われない部位に表示された、塗布具12を第2ボトル容器10に装着する時の注意書き表示部22とを備えている。

【0009】第1ボトル容器10は、合成樹脂製の容器であって、第2ボトル容器11内の第2液剤に加えられて当該第2液剤と混合されることにより染毛剤を形成する第1液剤を収容するものである。この第1ボトル容器10には、第1液剤が略満たされた状態で収容されると共に、口頸部に装着された着脱可能なキャップ23を取り外して、内部の第1液剤を容易に取り出すことができる。

【0010】第2ボトル容器11は、合成樹脂製の容器であって、手で把持しやすい形状を有すると共に、手で胴部を押圧することにより押しつぶされるようにして容易に変形することが可能な可撓性をする。この第2ボトル容器11には、染毛用の第2液剤が略半分程度満たされた状態で収容されており、これの余った部分に第1液剤が加えられ、第2液剤が当該第1液剤と混合されることにより染毛剤が形成される。また第2ボトル容器11の口頸部には、キャップ24が着脱可能に螺合装着されている。キャップ24を取り外して第1ボトル容器10から第1液剤を注入し、しかし後にキャップ24を装着し直し、第2ボトル容器11を振って第1液剤と第2液剤とを良く混ぜ合わせることにより、染毛剤が容易に形成される。染毛剤を混合形成したら、キャップ24を取り外して第2ボトル容器11の口頸部に塗布具12を装着することによって、図2に示すような、第2ボトル容器11と塗布具12とが一体となった染毛用具25が得られ、この染毛用具25を用いて染毛作業が行われる。

【0011】塗布具12は、合成樹脂製の成形品であって、図3及び図4にも示すように、第2ボトル容器11の口頸部に螺合装着される雌ネジを内周面に備える装着部26と、この装着部26に接合一体化されたクシ部27とからなる。装着部26のクシ部27との接合部分には、クシ部27の染毛剤流通路29(図2参照)と連通する装着部流出口が開口形成されていて、第2ボトル容器11の胴部を押圧した際に、内部の染毛剤をこの装着部流出口を介して染毛剤流通路29に押し出し、クシ部27のクシ歯28に供給して当該クシ歯28から吐出させることができるようになっている。また、この装着部

流出口には、逆流防止用の弁部材が取り付けられおり、胴部への押圧状態を解除した際に押し出した染毛剤が第2ボトル容器11へ逆流するのを防止できるようになっている。この塗布具12は、使用前の状態では、皮膚試験用ボード13に係止された状態で、第1ボトル容器10及び第2ボトル容器11と共に箱15に箱詰めされる。

【0012】皮膚試験用ボード13は、紙製或いは合成樹脂製の薄板状のボード部材を切断加工等して形成されたもので、例えば巾7cm程度、長さ12cm程度の大きさを有し、上述のように、切断案内部18を介して分離可能に区画された試験部17と塗布具係止部19とかなる(図3、図4参照)。

【0013】試験部17は、長さ7cm程度の部分であって、中央に直径3cm程度の円形表示がなされると共に、この部分がプレスされて僅かにくぼんだ受皿部16となっている。この受皿部16において、綿棒等により第1ボトル容器10、第2ボトル容器11から各々取り出した第1液剤と第2液剤とをかき混ぜて、染毛剤の皮膚試験用の混合試験液がつくられる。この混合試験液を、例えば腕の内側に塗って48時間程度放置することにより、パッチテスト(皮膚試験)が行われる。なお、受皿部16の周囲の余白部分には、例えばパッチテストを行う際の説明や注意書きが表示されている。

【0014】塗布具係止部19は、残りの長さ5cm程度の部分であって、その一方に片寄った部分には、図3に示すような形状の切り込み20が切り込まれて、略前方後円形状の塗布具係止片21が形成されている。本実施形態によれば、塗布具係止片21の円形部分は閉塞片30を構成している。この閉塞片30は、当該塗布具係止片21に塗布具12の装着部26が係止される際に、基端の方形部分に対して略垂直に折り曲げられ、装着部26に押し込まれて、塗布具12の装着部流出口を内側から覆うことができるようになっている。

【0015】また、塗布具係止部19の他方に片寄った部分には、塗布具12の第2ボトル容器11への装着時の注意書き表示部22が設けられており、この注意書き表示部22には、誤動作を防止するための例えば「液を混合したあとクシ部をつけてください。」との注意書きが容易に目に入る態様で表示されている。この注意書き表示部22は、塗布具係止片21が設けられている部分とは異なる他方に片寄った部分に設けられていることにより、塗布具係止片21に塗布具12が係止された状態において当該塗布具12によって注意書き表示部22が覆い隠されることはなく、表示された注意書きを塗布具12の装着時に容易かつ確実に観認することができる。

【0016】切断案内部18は、パッチテストを行う際に区画された試験部17を塗布具係止部19から分離することを容易にする部分であって、ミシン目等によって

構成されている。また、切断案内部18の一方に端部には、皮膚試験用ボード13の縁部から三角形状に切り込まれた、分離開始切り込み31が設けられており、この切り込み31から分離を開始して、装着部26を塗布具係止部19からスムースに切り離すことができるようになっている。

【0017】本実施形態によれば、染毛セット製品の生産ラインにおいて、第1ボトル容器10と、第2ボトル容器11と、皮膚試験用ボード13に係止された塗布具12や、綿棒、ビニール手袋、使用説明書等を包み込んだ包装体14とを、直方体形状の箱15に箱詰する（図1参照）。ここで、皮膚試験用ボード13は、包装体14及び箱15に収容しやすい適度な大きさの矩形形状を有していると共に、塗布具12は皮膚試験用ボード13に係止されて包装体14の内部において位置ずれすることなく位置決めされた状態で収容されているので、図5に示すように、第1ボトル容器10及び第2ボトル容器11と共に包装体14を箱15に箱詰する際の納まり状態が一定となるように保持することができ、これによって、生産ラインの安定性の向上を容易に図ることができる。

【0018】また、本実施形態によれば、染毛セット製品を使用する際に、髪の毛の染毛作業を行うのに先立って、塗布具12が係止された皮膚試験用ボード13を包装体14から取り出し、パッチテストを行う。すなわち、皮膚試験用ボード13の試験部17を、塗布具12が係止されたままの塗布具係止部19から分離し、受皿部16において染毛剤の混合試験液をつくり、パッチテストを行う。

【0019】パッチテストの後、髪の毛の染毛作業を行うべく、第1ボトル容器10の第1液剤を第2ボトル容器11に注入し、第2ボトル容器11を振って第2液剤とかき混ぜることにより、染毛剤をつくる作業を行う。かかる混合作業は、第2ボトル容器11のキャップ24を取り外して第1液剤を注入した後、塗布具12を装着することなく再びキャップ24を装着して行う必要がある。本実施形態によれば、塗布具12は、これの装着時の注意書きが表示された塗布具係止部19に係止されたままの状態になっており、この注意書き表示部22を認識することによって、染毛剤を混合形成する前に塗布具12を第2ボトル容器11に装着するという誤った動作を、効果的に回避することができる。また、本実施形態によれば、塗布具係止部19へ係止された塗布具12は、その装着部流出口が装着部26に押し込まれた塗布具係止片21の閉塞片30によって閉塞されているので、この閉塞片30を取り外そうとしつつ、さらに確実に注意書き表示部22を認識することができ、これによって塗布具12の装着時の誤動作をより効果的に回避することができる。

【0020】したがって、本実施形態によれば、試験部

17と、切断案内部18を介して試験部17と分離可能に区画された塗布具係止部19とからな皮膚試験用ボード13を用いることにより、染毛セット製品の生産ラインの安定性の向上を容易に図ることができると共に、当該皮膚試験用ボード13に、染毛剤の混合試験液をつくる機能と、塗布具12を係止する機能と、塗布具12の装着時に誤動作を防止する機能とを併せ持たせることにより、ボード部材を効率的に使用してコストダウンを容易に図ることができる。

【0021】そして、染毛剤を混合形成したら、第2ボトル容器11に塗布具12を装着することにより、図2に示すような第2ボトル容器11と塗布具12とが一体となった染毛用具25を得ることができ、この染毛用具25を用いて染毛作業を容易に行なうことが可能になる。

【0022】なお、本発明は上記実施形態に限定されることなく種々の変更が可能である。例えば、塗布具係止部の塗布具係止片は閉塞片を備えている必要は必ずしもなく、皮膚試験用ボードは、2本のボトル容器と共に箱詰めされるものである必要は必ずしもない。また、パッチテスト用の混合試験液は、1又は3本以上のボトル容器に収容された1種又は3種以上の液剤を受皿部において混合して得られるものであっても良い。

【0023】

【発明の効果】本発明の皮膚試験用ボード及び該皮膚試験用ボードを備えた染毛セット製品によれば、染毛セット製品の生産ラインの安定性の向上を容易に図ができると共に、ボード部材を効率的に使用してコストダウンを容易に図ができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態に係る染毛セット製品の説明図である。

【図2】本発明の一実施形態に係る染毛セット製品により得られる染毛用具の一部破断側面図である。

【図3】皮膚試験用ボードに塗布具を係止する状況を示す平面図である。

【図4】皮膚試験用ボードの試験部を切り離す状況を示す平面図である。

【図5】染毛セット製品の納まり状況を説明する横断面図である。

【図6】(a)は、従来の染毛セット製品の説明図、(b)は、従来の染毛セット製品の納まり状況を説明する横断面図である。

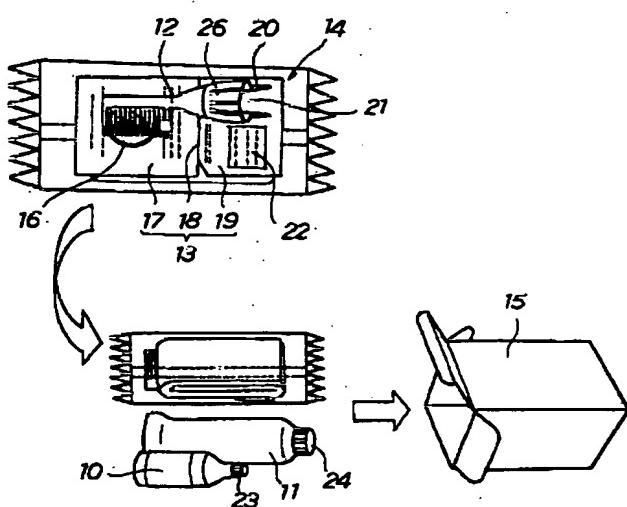
【符号の説明】

- 10 第1ボトル容器
- 11 第2ボトル容器
- 12 塗布具
- 13 皮膚試験用ボード
- 14 包装体
- 15 箱
- 16 受皿部

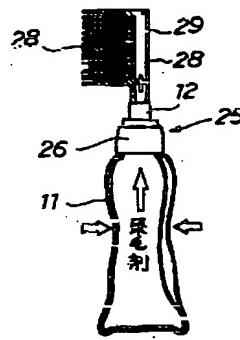
17 試験部  
18 切断案内部  
19 塗布具係止部  
20 切り込み  
21 塗布具係止片

22 注意書き表示部  
26 装着部  
27 クシ部  
30 閉塞片

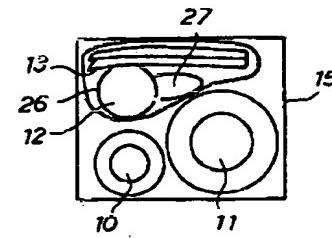
【図1】



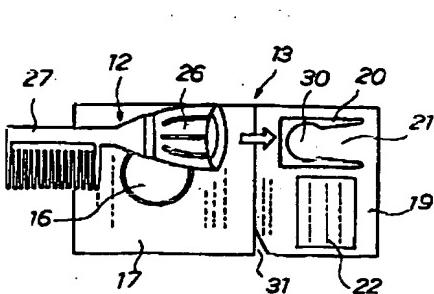
【図2】



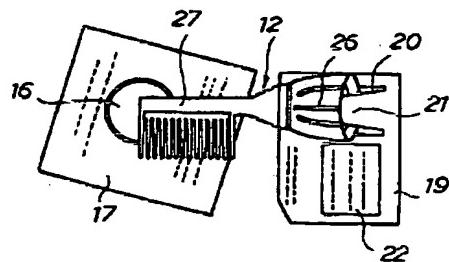
【図5】



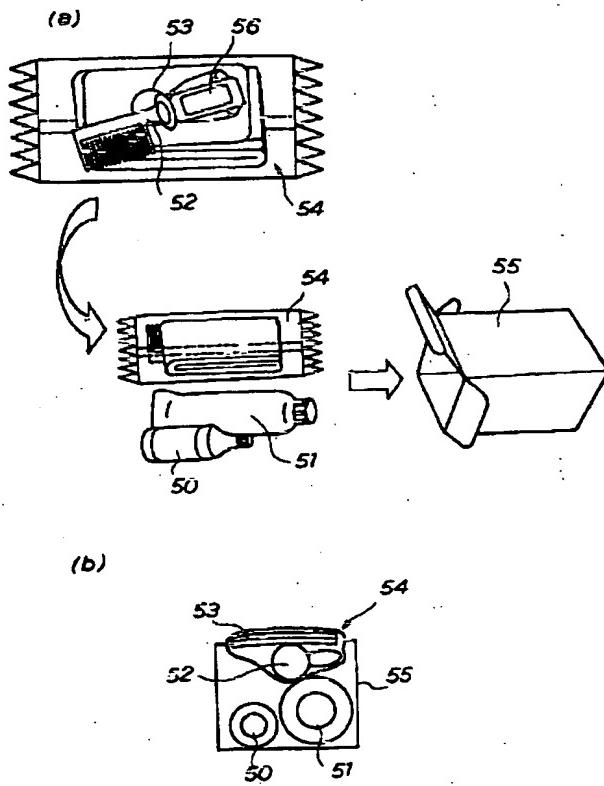
【図3】



【図4】



【図6】



BEST AVAILABLE COPY